

平成26年1月7日

No 115

〈新たなスタート〉

新しい年が始まりました。24年11月には1ドル80円前後だった為替相場は、現在105円前後と急速に円安となり、輸出主体の大企業は株高とともに大幅な利益増、海外増収の駆け込み需要、復興による建設業の好況と大企業を中心に最高益になる勢いです。中小零細企業は恩恵を受けずまでには至っていません。逆に円安による原材料費の高騰、エネルギーコストの上昇と厳しくなっています。中小零細は国内(地元)の企業であり、利益が圧迫しています。調達コストが上がれば、値上げも出来る価値もある商品づくりが必要であり、適正利益の確保出来る経営が必要となります。しかし、簡単には出来ません。常日頃の積重ね改善意識の高さが重要です。日経トピックスに「値上げを成功させる5つの鉄則」が書かれていました。①絶対に値上げすると経営者が覚悟し周知する。②値上げが容認されやすい時期、方法、幅を見極める。③適正価格の維持も普段から徹底する。④価格以外の競争力を持つ。⑤交渉に当たる社員に値上げの根拠資料などの武器を与えるです。和共も時間単価も上げる工夫と考えます。

高林会計は、税理士2人が独立していき、色々な問題もあり社員数が減少、税理士法人を解散し、新たに個人事業としてスタートすることになりました。難しいことありますが、「情熱で心をつなぎ、未来へつなぐ」使命感のもと、原点に立ち返り、一歩一歩「私達のすべきこと」を積重ねていく残っている社員に感謝し、社員様がお客様から喜び、信頼を頂き、やりがいを感じる。そしてお客様への安心、業績向上と考へ、行動することだと思っております。また、社員様との心をつなぎ、お客様とお客様をつなぐことが出来ればと思っております。規模は小さくなりましたが、会計・税務をきっちり、早く対応し安心、を新しい野分へつなぐ高村会計と考へ、毎日が勝負一日一日も充実して取り組んでいきます。共に学び、共に繁栄する努力をと思っております。

高林幸裕